

各教科の指導の重点

国 語

- 「話すこと・聞くこと」の指導では、自分の考えを大切にし、目的や場面に沿って効果的に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする能力や、話し言葉を豊かにしようとするなどの態度の育成に努める。その際、言語活動例を具体化したり、教材を開発したりするなど、意図的、計画的な指導となるよう配慮する。
- 「書くこと」の指導では、相手や目的に応じて効果的な文章を書くことのできる能力の育成に努める。その際、言語活動例を具体化し、様々な形態の文章を書かせるとともに、特に、論理的に書く能力の育成に配慮する。
- 「読むこと」の指導では、目的や意図に応じて的確に読み取る能力や、進んで読書に親しむ態度の育成に努める。その際、言語活動例を具体化するとともに、学校図書館の活用も見通した指導の工夫・改善に努め、読書意欲の向上や、情報活用能力の育成に配慮する。
- 「言語事項」については、「書写に関する事項」等、すべての事項を適切に指導し、評価する。
- 評価の時期や場面、方法の工夫・改善を図り、評価結果を生徒の学習活動や指導に生かすよう努める。

社 会

- 主体的な学習活動を通して、多面的・多角的な見方や考え方を身に付け、思考力、判断力、表現力等の能力を育成できるよう指導方法の工夫・改善を図り、併せて、評価計画に基づいた評価活動により指導と評価の一体化に努める。
- 社会に対する関心を高め、生徒の主体的な学習を促し、作業的、体験的な学習や適切な課題を設けて行う学習の充実を図るとともに、相互評価・自己評価を取り入れ、学習の成果を生徒一人ひとりが実感し、次の学習活動に生かすなど、指導と評価の工夫・改善に努める。
- 資料を活用する学習活動を重視するとともに、情報化の進展に対応する視点からコンピュータや情報通信ネットワークを活用した指導等の工夫・改善に努める。

数 学

- 数学を学ぶことの楽しさや充実感を味わえるよう、実生活との関連を図り、観察、操作、実験などの具体的な活動や数理的な考察を重視する数学的な活動の充実を図る。
- 生徒が自ら課題を発見し、意欲的に学習できるように、教材提示や粘り強く考え続ける場の設定等の指導方法の工夫・改善に努める。
- 記号的、形式的操作や数学的な表現・処理と原理・法則との関連を重視し、発達段階を考慮し、具体的な内容と関連付けて取り扱うよう配慮する。
- 生徒一人ひとりの思考の筋道やつまずきなどを的確にとらえることができるように、指導と評価を工夫・改善する。また、多様な考え方を生かすとともに振り返りを大切に、個に応じた指導の充実を努める。
- 自分の考えを的確に表現・発表し、話し合いを通して学び合えるよう、表現力やコミュニケーション能力の育成に努めるとともに、集団を大切に指導の充実を努める。
- 数と式、図、表、グラフ等のテキストを理解・解釈・熟考・評価するような読解力の育成に努める。
- 生徒の側に立った学習指導が展開されるよう、指導と評価の工夫・改善に努める。

理 科

- 生徒自らが問題解決の方法を見付けたり、観察・実験の計画を立てたりする活動を大切にするなど、生徒の主体性を生かすための指導方法の工夫・改善に努める。
- 科学的な見方や考え方が深められるよう、観察や実験を繰り返し行ったり、確認のための観察・実験を行ったり、予想や考察の段階で協議する場面を設けるなど、単元構成の工夫・改善に努める。
- 野外観察や博物館等の施設の活用、環境教育的視点を取り入れた指導、コンピュータを活用した指導等の工夫・改善に努める。
- 生徒の学習状況を適切な場で多面的に把握し、評価の結果を、生徒のよさや可能性を生かす指導に役立てるとともに個に応じた指導方法の工夫・改善に努める。
- 実験器具や薬品の正しい使い方の指導、また、その管理に十分配慮して、事故防止に努める。

音 楽

- 歌唱や器楽，創作等の表現活動や鑑賞活動を関連させるなど，音楽に対する感性を豊かにし，音楽活動の基礎的な能力を伸ばし，主体的な学習態度を養うための指導方法・評価方法の工夫・改善に努める。
- 合唱や合奏，創作等の表現活動の充実を図り，生徒が協力して音楽を創造する活動を通して，お互いのよさを認め合い，「感動の体験」を共有するように指導の方法や発表の場を工夫する。
- 指導に当たっては，評価との関連を図り，題材における育てたい力の達成状況を把握しながら，補充的，発展的な学習等個に応じた指導の工夫に努める。
- 評価に当たっては，題材における育てたい力の達成状況を把握しながら，評価規準や評価方法を常に見直し，生徒の課題意識の高まりや自己評価力の育成を目指すとともに，指導に生かす評価の工夫・改善に努める。

美 術

- 自分の価値意識をもって幅広く味わうことができるように鑑賞活動の充実を図る。
- 発想や構想が広がり，創意工夫しながら取り組むことができるように題材を設定し，表現方法や材料などは可能な限り生徒が選ぶことができるようにする。
- 校内に作品を展示し，生徒が日常的に鑑賞するなどして，それぞれの違いやよさを認め合うことができるようにするとともに，保護者や地域の方々にも鑑賞できるよう配慮する。
- 事故防止のために特に刃物類の使い方と管理，活動場所における安全指導を徹底する。

保 体

- 生徒一人ひとりの能力・適性に応じた学習過程を工夫し，運動の特性にふれる楽しさや喜びをより深く味わわせ，主体的な運動の学び方が身に付くよう配慮するとともに，個に応じた学習指導の充実に努める。
- 課題解決学習を通して，自ら考え，判断する力や仲間と協力し進んで運動に親しむ態度を育てるとともに，生徒一人ひとりの特性に応じた場づくりや教材・教具，学習カード，学習形態等の工夫・開発に努める。
- 保健分野では，生徒が生涯を通じて，自らの健康を適切に管理し，改善していく資質や能力の基礎を培うことを目指し，積極的に実習を入れたり，課題学習を行ったりするなど指導方法の工夫に努める。
- 観点別学習状況の評価規準について常に改善・見直しをするとともに，その内容にふさわしい評価の具体的な方法の工夫・改善を図り，指導と評価の一体化に努める。

技術・家庭

- 実践的・体験的な学習活動を通して習得した知識や技術を積極的に活用し，生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てよう努める。
- 生徒が自分の生活に結びつけて主体的に学習できるよう，実生活との関連を図った問題解決的な学習や補充的な学習，発展的な学習などの学習活動を取り入れ，個に応じた指導の工夫・改善を図る。
- 生徒の学習の実現状況を的確に把握するとともに，生徒が目標の実現状況を振り返りながら意欲的に学習に取り組むことができるよう，学習の目標や内容を踏まえ評価の方法，場面，時期などの工夫・改善に努める。
- 生徒が意欲的に多様な学習に取り組むことができるよう，学習環境や教具の整備に努める。
- 実習の指導については，衛生や事故防止に十分留意し，安全管理及び安全指導の徹底を図る。

外国語（英語）

- 生徒が主体的に取り組む授業を目指し，個に応じた指導や学習形態の工夫・改善に努める。
- 生徒の学習状況を踏まえ，学習活動を互いに関連付けつつ，生徒が活発に活動に取り組むように多様な場面を設定・実施することをおして，自己表現力の育成に努める。
- 学習活動や言語活動のねらい・内容を踏まえて評価場面や評価手順などの工夫・改善を図るとともに，評価結果を生徒の学習や教師の指導に生かす。
- 外国語に対する興味・関心を高めるとともに国際理解に努める。
- ネイティブ・スピーカーとのTTによる指導の充実を図るとともに，国際交流等の機会を生かし，国際理解や世界の人々と共に生きていくための資質や能力の育成に努める。